

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
演習3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	240	単位	8
担当教員	石川、神山、田中、北川、大関、宮川、越智、松井、矢野			実務経験	有	職種	放送業務				
授業概要											
各コースやテーマ別に、実習を通して映像制作の基礎を習得する。											
到達目標											
各コースに分かれて、専門スキルを磨く。ドラマ制作、音楽番組制作を通じて、社会に出た時の対応力、思慮など実践の場で専門スキルや感性を育む。実習授業になるので、撮影に臨む上での心構え（遅刻・欠席・機材管理・スタッフワーク、報・連・相を徹底する）を学び、理解する。											
授業方法											
個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。就職活動を視野にいれつつ、ドラマと音楽の班を決める際は、撮影スケジュールを入念に把握しておくようにする。											
成績評価方法											
授業内容の理解度を確認するためにレポート提出を実施する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。学期末に試験を実施。											
履修上の注意											
キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	～第4回コース実習ドラマ、音楽番組についての基本、手法を習得										
第5回	～第12回ドラマ制作実習ドラマ制作を通じて現場経験、実務、思考を習得										
第13回	～第15回音楽番組実習音楽番組制作を通じて現場経験、実務、思考を習得										